

地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 谷山中央

【計画】

作成担当者： 伊瀬知 智子

開催日時	平成30年10月12日 10:00 ~ 12:00	開催場所	谷山市民会館
参加者	民生委員：4人、居宅介護支援事業所：1人、社会福祉協議会：1人、介護老人保健施設：1人、協同組合：1人、保健センター：1人、地域包括支援センター職員：9人		
	総数 18人		
内容	テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・生活支援サービス事業者協議会（第2回）の報告を受け理解を深める。 ・第1回地域ケア推進会議で出された社会資源を情報整理した資料をもとに、社会資源の希薄な地域に対する課題やその解決策について意見交換する。 	
	目的	地域包括支援ネットワークの構築、地域づくり、資源開発	
	概要	<ul style="list-style-type: none"> ①介護予防・生活支援サービス事業者協議会（第2回）の報告 ②第1回地域ケア推進会議で出された社会資源について追加説明 ③社会資源の希薄な地域に対する課題やその解決策の検討、意見交換 	

【結果】

開催日時	平成30年10月12日 10:00 ~ 11:40	開催場所	谷山市民会館
参加者	民生委員：4人、居宅介護支援事業所：1人、社会福祉協議会：1人、介護老人保健施設：1人、協同組合：1人、保健センター：0人、地域包括支援センター職員：9人		
	総数 17人		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ①住民主体で提供される生活支援サービス（サービスB）について、理解を深め市の方針について知ることができた。 ②4民児協ごとの社会資源情報を整理しマップ化したことで、地域全体を見ることができ、4民児協の違いや各地域の特徴について情報共有することができた。 ③認知症等見守りメイトや地域課題及びその解決策について意見交換することができた。 <p>関係者間で情報共有することにより今後の取り組みについて協力体制を構築することができた。</p> <p>主な地域課題としては、地域特性の違い（山間部と中心部の違い等）、事業に係る資金不足（活動費用、町内会費等）、町内会加入の減少、高齢者と若者の二極化、地区のキーパーソン自身の高齢化などが上げられた。</p>		
今後の課題など	<ul style="list-style-type: none"> ・今回検討して出された対策案について、より具体的に実現化できるような内容、方法、役割等を模索し、第3回地域ケア推進会議に繋げていく。 ・新しく把握し整理できた社会資源情報については、第3回地域ケア推進会議でも再共有できるように情報提供する。 		